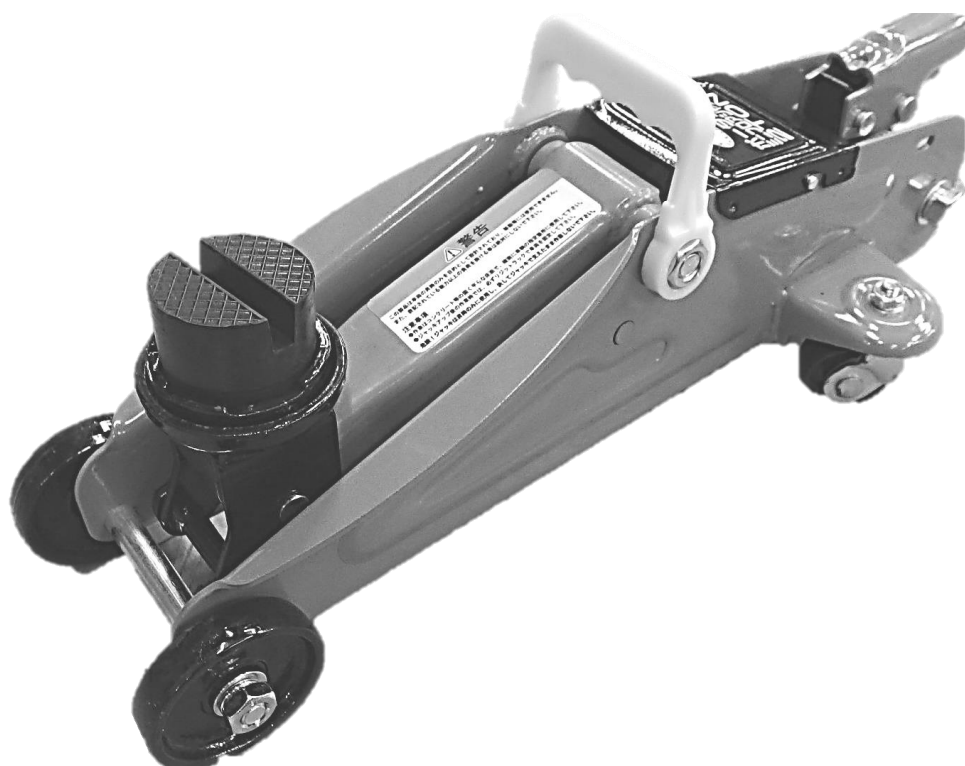


2TON ポータブルフロアジャッキ

取扱説明書



- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解してから、お使いください。

1. 取扱説明書について

- この度は、アストロプロダクツ製品をお買上頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、安全にお使い下さいますよう、お願いいたします。
- 当社の許可なく、取扱説明書の内容全部、または一部を複製・改修し、無断で転載することは禁止されています。
- 安全上の注意や製品仕様などは、予告なく変更される場合があります。そのため、お客様が購入された製品と、取扱説明書に記載された内容が、一部異なる場合がありますので、ご了承ください。

2. はじめに

- この取扱説明書、および製品本体に貼り付けられたラベルは、安全に関わる重要な注意事項を、警告・注意のマークを使用し表現しています。製品を、安全にお使いいただきあなたや他の人々への危害や財産への損害を、未然に防止するためのものですので、必ず守ってください。
- 本製品を使用する前に、取扱説明書に記載されている各項目をよく読み、理解し厳守してください。取扱説明書をなくしたり、汚したりせず、使用者が任意に読むことができるよう、大切に保管してください。
- 注意・警告事項の意に反して安全義務を怠り、規定外の使用による機器の破損やケガなどに関しては、当社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

●安全に関する表示について



危険

この表示内容を見逃し、誤った使い方をすると、死亡や重傷などの重大な傷害を負う危険が差し迫った状態を示しています。



警告

この表示内容を見逃し、誤った使い方をすると、死亡や重傷などの重大な傷害を負う可能性を示しています。



注意

この表示内容を見逃し、誤った使い方をすると、人的障害、および製品の故障や、その他物的損害が発生する可能性があることを示しています。

重要

この表示内容は、製品を正しくお使いいただくため、守っていただきたい、重要な注意事項を示しています。

3. 目次

●4. 安全に使用していただくために	P 4
・ 危険	P 4
・ 警告	P 5
・ 注意	P 6
・ 重要	P 7
●5. 製品仕様	P 7
●6. 製品特徴	P 7
●7. 各部名所	P 8
●8. ご使用前に	P 9
・ 8-1. 使用環境	P 9
・ 8-2. 使用前準備	P 9
・ 8-3. 製品の点検	P 9
・ 8-4. 各部操作	P 10
・ 8-5. エア抜き	P 11
●9. 使用方法	P 12
・ 9-1. 操作手順	P 12
●10. メンテナンス・保管	P 15
・ 10-1. メンテナンス	P 15
・ 10-2. 保管	P 16
●11. トラブルシューティング	P 17
●12. 所有者・使用者責任	P 18
●13. 使用上の注意	P 18
●14. 破棄について	P 18
●15. 故障について	P 18
●16. アフターサービス	P 19
・ 16-1. 保証規定	P 19
・ 16-2. 個人情報の取り扱い	P 20
・ 16-3. お問い合わせ先	P 20

4. 安全に使用していただくために

危険

- 本製品は、軽自動車を対象にしたジャッキです。受皿が小型な故、軽自動車より、車格の大きい車輛に使用すると、バランスを崩す恐れがあり危険です。軽自動車以外の車輛へは、使用しないでください。
- 修理技術者以外の方は、本取扱説明書に記載されていない、本体の分解、修理、改造はしないでください。
- ジャッキアップ作業は、安全に十分配慮し慎重に行ってください。
- 耐荷重以上の重さを、絶対に掛けないでください。
- 柔らかく、不安定な床面では、絶対に使用しないでください。必ず、コンクリートのような固く平らで、傾斜のない床面で使用してください。
- ジャッキアップポイントや作業工程に関しては、車輛の整備書などをよく確認してください。
- リジットラックは、2脚で使用してください。1脚のみので、使用しないでください。
- リジットラックで車輛を保持するまでは、車輛の下で作業しないでください。作業は、必ずリジットラックで車輛を保持してから行ってください。
- エンジンを始動した状態で、ジャッキアップしないでください。
- ジャッキアップ後に、エンジンを始動しないでください。
- ジャッキアップポイントを、受皿の中心にあててください。中心以外にあてると、車輛が落下する危険があります。
- ジャッキアップポイント以外でジャッキアップした場合、車輛が損傷・破損する恐れがあります。必ず、指定の箇所でジャッキアップしてください。
- 人が乗っている状態で、ジャッキアップしないでください。
- 付属のゴムパッド以外は、使用しないでください。
- ジャッキアップ後は、車輛が安定していることを確認してください。
- ジャッキダウンの前には、必ず車輛下や周囲の安全をよく確認してください。
- ジャッキアップ・ダウンのときに、可動部に指や手を挟まないよう、十分注意してください。
- リリースバルブを急に緩めると、リフトアームが急激に下降します。車輛が落下する危険がありますので、ゆっくり慎重に操作してください。
- セーフティーオーバーロードバルブは、絶対に操作しないでください。バルブの操作は、重大な事故の原因となり、非常に危険です。

4. 安全に使用していただくために



警告

- 使用前には、必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してから、使用してください。
- 本製品は、自動車整備士資格を有する方を対象に作られております。
- 無理な姿勢での使用は、ケガや事故の原因となり危険です。
- 過労と思われるときや、飲酒や薬物を服用しているときに、本製品を使用しないでください。判断力が鈍り、重大な事故の原因となります。
- 不意な操作は、非常に危険です。絶対に止めてください。
- 安全手袋、保護メガネ、耳栓、防塵マスク、安全帽、安全靴、作業服などの安全保護具を着用し、作業してください。
- サイズの極端に大きい衣服・ズボンなど、巻き込みの恐れがある衣服や作業服は着用しないでください。必ず、体に合った作業服を、着用してください。
- 長髪の方は、髪が巻き込まれないよう、束ねたり、帽子を着用してください。
- ネックレスなどの装身具は、周囲に引っ掛かったり、可動部に巻き込まれる恐れがありますので、着用しないでください。
- 雨が降っている中、湿った場所、濡れた場所では使用しないでください。
- 使用場所は常に整理整頓し、使用上障害となるような物は置かないでください。
- 火気の側や可燃性の液体や、ガスのある場所では使用しないでください。
- 通気がよく、常に換気のできる場所で使用してください。
- 高温、直射日光下では使用しないでください。
- 使用中は、周辺温度が40℃以上にならないよう注意してください。
- 使用者以外、使用場所に近づけないでください。
- 子供や幼児の手の届くところでは、絶対に使用しないでください。
- 使用しないときは、子供の手の届かない場所、施錠のできる場所に保管してください。
- 本製品は、大切に取扱ってください。ぶつけたり、強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常がないか点検してください。
- 本体の異常に気がついた場合は、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店まで点検、または修理の依頼をしてください。
- 車輦より燃料、バッテリー液、エンジンオイル、その他の危険な液体や物質などが流れ出ている場合は、ジャッキアップは止めてください。
- 本製品は、車輦を持ち上げるためだけに使用してください。決して、ジャッキで上げたまま保持したり、移動したりしないでください。
- 使用の際、壁、または付近の既設物との間隔を、少なくとも1 m以上設けてください。

4. 安全に使用していただくために

警告

- ジャッキオイルは、必ず無負荷状態で給油してください。
- エア抜きは、必ず無負荷状態で行ってください。
- ジャッキオイルの給油・交換後は、必ずエア抜きしてください。
- 誤ってジャッキオイルが目や口に入った場合は、流水で15分以上洗浄し、速やかに医師の診断を受けてください。
- 本製品は、車輛をジャッキアップすることを目的に作られています。それ以外の用途（車輛の保持・移動など）での使用は、想定されていません。絶対に、目的以外での使用は止めてください。
- 誤った使用方法により、商品が破損・人体への損傷・物品などへの損害が生じた場合、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。

注意

- ジャッキのコンディションが良好であることを確認してください。故障部品がある場合はすぐに修理、交換してください。
- ブレーキオイルなどを、ジャッキオイルとして使用することは絶対に止めてください。
- ジャッキアップのときは、マニュアル車はギアをニュートラル、オートマチック車はギアパーキングに入れ、サイドブレーキを掛けてください。
- フロントタイヤは、必ず真っ直ぐにしてください。左右どちらかに向いた状態では、ジャッキアップしないでください。
- ジャッキアップのときは、ジャッキアップする反対側のタイヤに、必ず輪止めをしてください。
- ジャッキが、斜めや、角度がついた状態で、使用しないでください。
- ハンドルを、延長して使用しないでください。
- リリースバルブの締め付け不良は、ジャッキアップ不良の原因となります。
- リリースバルブを緩め過ぎないでください。ジャッキオイルが漏れる場合があります。
- 部品の交換は、純正部品のみ使用し、他の不適切な部品は使用しないでください。
- ジャッキオイルの交換・給油は、異物が混入しないよう、注意してください。
- 高温・多湿な場所や、ホコリの多い場所では保管せず、振動がなく、常温で清潔な場所で保管してください。

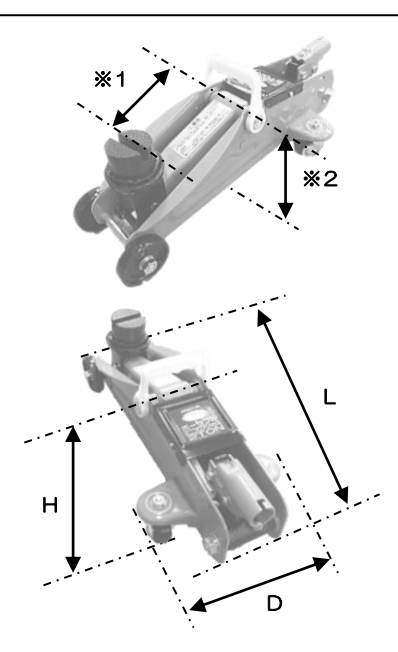
4. 安全に使用していただくために

重要

- 初回使用前には、必ずエア抜きしてください。エア抜き方法は、11ページのエア抜き手順を参照してください。
- 規定量（70ml）以上のジャッキオイルを、給油しないでください。
- 定期的に、キャスターや各可動部に、グリスや潤滑剤を注油してください。

5. 製品仕様

商品コード	2006000001298
商品型番	AP060129
耐荷重	2 t
最低位	130mm（ゴムパッドなし） 140mm（ゴムパッドあり）
最高位	330mm（ゴムパッドなし） 340mm（ゴムパッドあり）
アーム長	160mm ※1
フレーム高	135mm ※2
受皿径	φ45mm
オイル量	70ml
本体サイズ	L450×D200×H180mm
重量	8kg

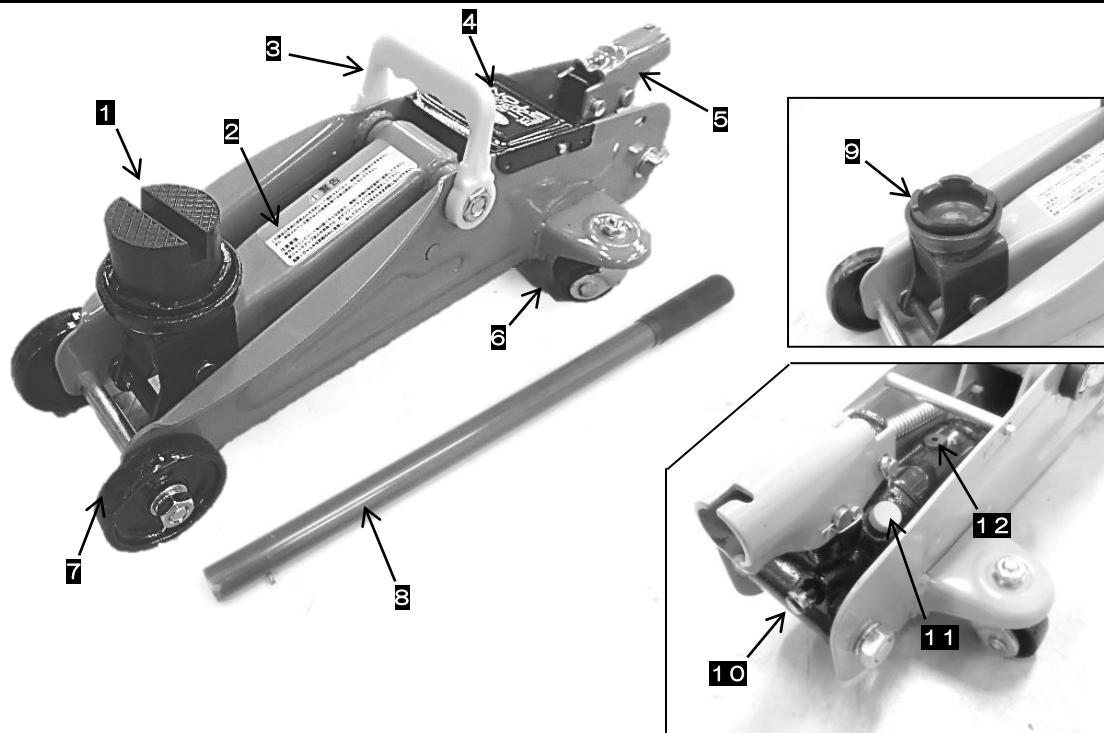


- 製品改良のため、主要機能、および形状などは、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- 本製品は、6ヶ月保証対象品です。製品保証規定項目を参照してください。

6. 製品特徴

- 小型タイプの油圧ジャッキです。
- 2 tの耐荷重あります。
- 本製品は、軽自動車を対象としたジャッキです。

7. 各部名称



No.	名称	No.	名称
1	ゴムパッド	7	フロントキャスター
2	リフトアーム	8	ハンドル
3	運搬用ハンドル	9	受皿
4	シリンダーカバー	10	リリースバルブ
5	ハンドルソケット	11	セーフティーオーバーロードバルブ
6	リアキャスター	12	オイルキャップ

- 製品改良のため、主要機能、および形状などは、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- 使用されている写真と実際の製品では、部品によって若干異なる場合があります。

危険

- セーフティーオーバーロードバルブは、絶対に操作しないでください。バルブの操作は、重大な事故の原因となり、非常に危険です。

8. ご使用前に

[8-1. 使用環境]

- 固く平らで、傾斜のない床面
- 整理整頓され、使用上障害となるような物がない場所
- 火気の側、可燃性のガス・液体ない場所
- 水気がなく、雨が降っていない場所
- 通気がよく、換気のできる場所
- 壁や付近の既設物と、車輛の間隔を1 m以上設けられる場所
- ホコリや埃が、少ない場所

[8-2. 使用前準備]

- 初回使用前には、必ずエア抜きしてください（1.1 ページ／エア抜き手順参照）。
- ジャッキアップポイント、リジトラックの掛ける位置を、事前に整備書などで確認してください。
- 車輛重量が、耐荷重の範囲内か確認してください。
- ジャッキアップは、必ずエンジンを停止させてください。
- マニュアル車は、ギアをニュートラル、オートマチック車は、ギアをパーキングに入れサイドブレーキを掛けてください。
- フロントタイヤを真っ直ぐにしてください。左右どちらかに向いていると、ジャッキアップした際、非常に危険です。
- ジャッキアップに必要な工具を準備してください。
 - （1）リジトラック×2脚
 - （2）輪止め×2個

重要

- ジャッキアップに必要な工具は付属していません。別途、用意してください。
- 必ず、車輛重量に適したリジトラックを準備してください。

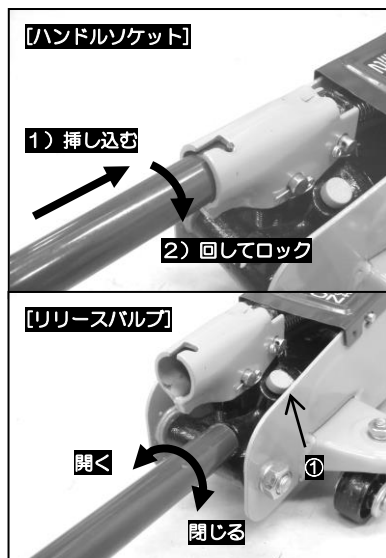
[8-3. 製品の点検]

- 製品使用前に、必ず確認してください。
 - （1）キャスター、受皿、リフトアームの状態
 - （2）ジャッキオイルの漏れ
 - （3）ボルト・ナットの緩み
- 点検を行い、異常が確認された場合は、使用を中止しお買い求めの販売店へ、点検、または修理の依頼をしてください。

8. ご使用前に

[8-4. 各部操作]

1. ハンドル



- リリースバルブ・ポンピング操作に使用します。
- ハンドルの突起を、ハンドルソケットの溝に挿し込み時計回りに回しロックします。

- リリースバルブの操作は、ハンドル先端を挿し込み操作します。
 - (1) 時計回り／締め：リリースバルブ閉じる
 - (2) 反時計回り／緩め：リリースバルブ開く

危険

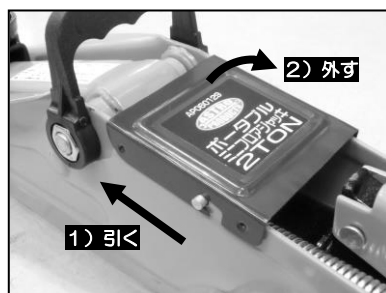
- セーフティーオーバーロードバルブ (①) は、絶対に操作しないでください。バルブの操作は、重大な事故の原因となり、非常に危険です。

2. 運搬用ハンドル



- 運搬時に持つハンドルです。
- ハンドルを持って、運搬してください。

3. シリンダーカバー

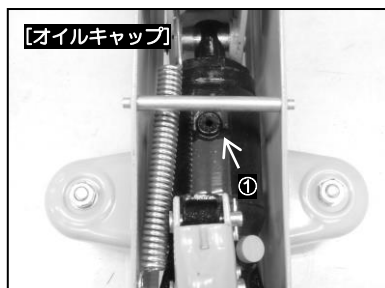


- ジャッキのオイル交換・補充のときに、外します。
- カバーを外すと、オイルキャップがあります。

8. ご使用前に

[8-4. 各部操作]

4. オイルキャップ



- ジャッキのオイル交換・補充時に、取り外します。
- オイルキャップ (①) を外すと、オイル注入口になります。

[8-5. エア抜き]



- エア抜きは、必ず無負荷状態で行ってください。

1. エア抜き手順

- シリンダーの油路にエアが混入すると、リフトアームが上昇しないなど、作動不良を起こします。エア抜きは、油路に混入したエアを、排出するための作業です。
- 運搬中にもエアは混入します。初回使用前には、必ずエア抜きしてください。
- エア抜きを試みても症状が改善されないときは、お買い求めの販売店へ、修理を依頼してください。

[操作手順]

- 1) 固く平らで、傾斜のない床面に置きます。
- 2) リリースバルブを、反時計回りに1回転ほど緩めて開きます。
- 3) リフトアームを、最低位にします。
- 4) ハンドルを、ハンドルソケットに挿し込み、約10回素早く上下にポンピング操作します。
- 5) リリースバルブを、時計回りに最後まで締めて閉じます。
- 6) ハンドルを、ハンドルソケットに挿し込み、上下にポンピング操作します。
 - リフトアームが上昇し、油圧が適切に掛かることを確認してください。
- 7) 油圧の掛かり具合が不十分と感じたら、手順2) から作業を繰り返します。

8. ご使用前に

[8-5. エア抜き]

2. 強制排出エア抜き手順

- 下記の手順は、強制的にエアを排出させます。エア抜きを試みても、症状が改善されない場合は、下記の方法にて、エア抜きしてください。
- エア抜きを試みても症状が改善されないときは、お買い求めの販売店へ、修理を依頼してください。

[操作手順]

- 1) ジャッキ本体を、固く平らで傾斜のない床面に置きます。
- 2) リリースバルブを、反時計回りに1回転ほど緩めて開きます。
- 3) リフトアームを、最低位にします。
- 4) リリースバルブを、時計回りに最後まで締めて閉じます。
- 5) 本体が動かないよう固定し、手動でリフトアームを最上位まで上げます。
- 6) リリースバルブを、反時計回りに1回転ほど緩めて開きます。
- 7) リフトアームを、最低位にします。
 - 指や手を挟まないよう、十分注意してください。
- 8) リリースバルブを、時計回りに最後まで締めて閉じます。
- 9) ハンドルを、ハンドルソケットに挿し込み、上下にポンピング操作します。
 - リフトアームが上昇し、油圧が適切に掛かることを確認してください。
- 10) 油圧の掛かりが不十分と感じたら、手順2) から作業を繰り返します。

9. 使用方法

[9-1. 操作手順]

1. ジャッキアップ



危険

- 本製品は、軽自動車を対象にしたジャッキです。受皿が小型な故、軽自動車より、車格の大きい車輛に使用すると、バランスを崩す恐れがあり危険です。軽自動車以外の車輛へは、使用しないでください。
- 車輛によっては、ジャッキアップポイントに届きません。ジャッキアップポイントに届かないときは、本製品を使用しないでください。
- ジャッキを、2台併用して使用しないでください。
- ジャッキアップ中は、絶対に車輛を揺らさないでください。

9. 使用方法

[9-1. 操作手順]

1. ジャッキアップ

[手順]

- 1) 作業環境に適した場所に、車輛を駐車します。
- 2) エンジンを停止させます。
 - ・サイドブレーキを掛ける
 - ・マニュアル車：ギアをニュートラル
 - ・オートマチック車：ギアをパーキング
- 3) 車輛のジャッキアップポイントを確認します。
 - ・ジャッキアップポイントは、車輛の整備書などを参照ください。
- 4) ジャッキアップする反対側のタイヤに、輪止めをします。
- 5) ジャッキアップポイントに、ジャッキを移動させます。
- 6) リリースバルブを、時計回りに最後まで締めて閉じます。
- 7) ハンドルを、ハンドルソケットに挿し込み、上下にポンピング操作します。
- 8) ジャッキアップポイントに、受皿（ラバーパッド）の中心があたるまで、上昇させます。
 - ・ジャッキアップポイントによっては、ラバーパッドを外してください。
 - ・受皿（ラバーパッド）があたった時点で、一度ポンピングを止めます。
 - ・中心にあたっていることを、よく確認してください。
- 10) 再度ポンピング操作し、リフトアームを上昇させます。
- 11) 車輛が、リジットラックの掛けられる高さまで上昇したら、ポンピング操作を止めます。
- 12) ホイール付きタイヤなど、厚みがある固い物を、車輛下に置きます。
- 13) リジットラックを、適切な位置に設置します。
- 14) リリースバルブを、反時計回りにゆっくり慎重に緩めて開きます。
 - ・リリースバルブの、急な操作は危険です。必ず、ゆっくり慎重に操作してください。
 - ・車輛がリジットラックに載るまでは、操作は慎重に行ってください。
- 15) 車輛が安全に、リジットラックに載っていること確認します。
- 16) リフトアームを、最低位まで下げます。
 - ・指や手を挟まないよう、十分注意してください。
- 17) 反対側のタイヤも同様に、リジットラックを掛けます。手順5) から作業を繰り返します。

9. 使用方法

[9-1. 操作手順]

2. ジャッキダウン

危険

- ジャッキダウン前には、必ず車輦下、周囲をよく確認してください。安全が確保されるまでは、絶対に作業しないでください。
- タイヤが地面に接地するまでは、慎重に操作してください。不意な操作は、重大な事故の原因となり、非常に危険です。
- ジャッキダウン中は、絶対に車輦を揺らさないでください。

[手順]

- 1) 車輦のジャッキアップポイントを確認します。
 - ジャッキアップポイントは、車輦の整備書などを確認してください。
- 2) ジャッキアップポイントに、ジャッキを移動させます。
- 3) リリースバルブを、時計回りに最後まで締めて閉じます。
- 4) ハンドルを、ハンドルソケットに差し込み、上下にポンピング操作します。
- 5) 受皿（ラバーパッド）が、ジャッキアップポイントに当たるまで上昇させます。
 - ジャッキアップポイントによっては、ラバーパッドを外してください。
- 6) 受皿（ラバーパッド）があたった時点で、一度ポンピング操作を止めます。
 - 受皿（ラバーパッド）の中心に、ジャッキアップポイントがあたっていることを確認します。
- 7) 再度ポンピング操作し、リフトアームを上昇させます。
- 8) リジットラックより高い位置まで上昇したら、ポンピング操作を止めます。
- 9) リジットラックを、車輦下から除きます。
- 10) ホイール付きタイヤなど、厚みがある固い物を、車輦下から除きます。
- 11) リリースバルブを、反時計回りに1回転ほど緩めて開きます。
- 12) リフトアームを、最低位まで下げます。
 - 指や手を挟まないよう、十分注意してください。
- 13) ジャッキを、車輦下より移動させます。
- 14) 輪止めを、取り除きます。

10. メンテナンス・保管

[10-1. メンテナンス]

1. 保守・点検

[使用前]

- (1) キャスター、受皿、リフトアームの点検
- (2) オイル漏れの点検
- (3) ボルト・ナットの緩み・増し締め

[定期的]

- (1) 潤滑剤・グリスを、可動部へ注油
- (2) ラバーパッドの摩耗状態によっては、新品と交換
- (3) オイル量の点検

2. ジャッキオイル補充・交換

警告

・ジャッキオイルの給油は、必ず無負荷状態で行ってください。

1-1. 補充

- ・定期的に、本体ジャッキオイルの量を点検してください。
- ・ジャッキオイルの量が少ないときは、ジャッキオイルを補充してください。
- ・作業前準備：ジャッキオイル

[補充手順]

- 1) リリースバルブを、反時計回りに1回転ほど緩めて開きます。
- 2) シリンダーカバーを外します。
- 3) オイルキャップを取り外します。
- 4) ジャッキオイルを給油します。
- 5) オイルキャップを取り付けます。
- 6) シリンダーカバーを取り付けます。
- 7) エア抜きします（11ページ/エア抜き手順参照）。
- 8) 作業終了後は、余分なジャッキオイルを、キレイに拭き取ります。

重要

- ・ジャッキオイルを使用してください。
- ・オイルキャップの閉め忘れに注意してください。

10. メンテナンス・保管

[10-1. メンテナンス]

2. ジャッキオイル補充・交換

1-2. 交換

- ・作業前準備：オイル受け、ジャッキオイル

[交換手順]

- 1) リリースバルブを、反時計回りに1回転ほど緩めて開きます。
- 2) シリンダーカバーを外します。
- 3) オイルキャップを取り外します。
- 4) 本体を逆さまにし、オイル受けに古いジャッキオイルを排出します。
- 5) ジャッキオイルを抜き終わったら、規定量給油します。
 - ・規定ジャッキオイル量：70ml
- 6) オイルキャップを取り付けます。
- 7) シリンダーカバーを取り付けます。
- 8) エア抜きします（11ページ／エア抜き手順参照）。
- 9) 作業終了後は、余分なジャッキオイルを、キレイに拭き取ります。

重要

- ・ジャッキオイルを使用してください。
- ・規定量以上のジャッキオイルを、入れないでください。
- ・オイルキャップの閉め忘れに注意してください。

[10-2. 保管]

1. 保管場所

- ・高温、多湿、ホコリが多い場所への保管は避ける。
- ・振動がなく常温で清潔な場所に保管する。

2. 保管条件

- ・子供の手の届かない場所で保管すること
- ・施錠できる場所で保管すること
- ・リリースバルブを開いた状態で保管すること
- ・長期保管時は、定期的に動作確認すること

11. トラブルシューティング

症状	原因	解決方法
油圧が掛からない。	バルブ密着部の汚れ。	1. リリースバルブを時計回り方向に回します。 2. 手動でアームを引き上げます。 3. リリースバルブを反時計回り方向に回します。 4. リフトアームを下げます。 ※上記の手順で直らない場合は、お買い求めの販売店へ、修理の依頼をしてください。
	エアの噛み込み。	エア抜き作業をしてください。 ※エア抜き項目参照
	セーフティーオーバーロードバルブを、回してしまった。	お買い求めの販売店へ、修理の依頼をしてください。
リフトアーム ・下がりきらない。 ・上がらない。	エアの噛み込み。	エア抜き作業をしてください。 ※エア抜き項目参照
リフトアーム ・上がりきらない。	ジャッキオイル量が、適切ではない。	ジャッキオイルの量をチェックし、適切な量に調整してください。
リフトアーム ・下がりきらない。	エアの噛み込み。	ジャッキのエア抜き作業をしてください。 ※エア抜き項目参照
負荷時、作動不良	エア噛み	エア抜き作業をしてください。 ※エア抜き項目参照
		ジャッキオイルの量をチェックし、適切な量に調整してください。
	ジャッキオイル量が、適切ではない。	エア抜き作業をしてください。 ※エア抜き項目参照
		ジャッキオイルの量をチェックし、適切な量に調整してください。
	油圧シール不良	お買い求めの販売店へ、修理の依頼をしてください。

注意

- ・解決方法を試しても症状が改善されない場合や、上記以外の症状が確認された場合は、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで、連絡してください。

1 2. 所有者・使用者責任

- 所有者、および使用者は当該商品を使用する前に、メーカーからの説明書（警告文）をよく読み、理解しなければなりません。
- 資格を持ち、製品の構造、および構成している部品をよく理解し、十分な経験のある人が責任を持って、当該商品を使用した作業を行うようにしてください。
- 警告事項は、特によく理解するようにしてください。
- 所有者、および使用者は今後の作業のうえで、メーカーからの推奨事項を常に把握し、維持するように努めてください。
- 警告ラベル、説明書については、いつでも読むことができるように、よい状態で保管してください。

1 3. 使用上の注意

- 安全手袋、保護メガネ、耳栓、防塵マスク、安全帽、安全靴、作業服などの安全保護具を着用し、作業してください。
- サイズの極端に大きい衣服・ズボンなど、巻き込みの恐れがある衣服や作業服は着用しないでください。必ず、体に合った作業服を、着用してください。
- 長髪の方は、髪が巻き込まれないよう、束ねたり、帽子を着用してください。
- 使用する工具の説明書をよく読み、注意事項を守って作業してください。
- 作業前に、各部に傷、損傷、サビなどがないかよく確認してください。
- 誤った使用方法により商品が破損、人体への損傷、物品などの損害が生じた場合、一切の保証、並びに責務は無効となります。

1 4. 破棄について

- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの各自治体のゴミ廃棄方法に従って、廃棄してください。
- 指定された廃棄方法以外で、本製品を廃棄しないでください。

1 5. 故障について

- 故障と思われる場合には、お手数ですがお買い上げの販売店、または販売元まで、お問い合わせください。
- 修理技術者以外の方は、絶対に分解、または修理を行わないでください。

16. アフターサービス

[16-1. 保証規定]

1. 製品保証規定

- 製品の保証期間は、購入後180日です。
- 正常な使用状態にて故障した場合は、当社の責任に於いて無償にて修理、交換させていただきます。
- 本保証は、当該製品単体の保証を意味します。製品の故障および損傷により発生する損害は、保証対象には含まれません。
- 本保証は、日本国内においてのみ有効です。海外で発生した故障、および損傷に関しては、保証対象には含まれません。
- 保証の可否は当社が判定します。
- 購入日の確認ができない場合は、有償修理として受け付けさせていただきます。
- 製品保証は当社および正規販売店で販売した商品のみ有効です。
- 二次的に発生する損失の補償および次に該当する場合は保証対象には含まれません。
 - (イ) 使用上の誤り、保守点検、保管などの義務を怠ったために発生した故障、および損傷。
 - (ロ) 製品の作動機構に悪影響をおよぼす変更（改造）を加え、それが原因で発生した故障、および損傷。
 - (ハ) 消耗品が損傷し、取り替えを要する場合。
 - (ニ) 地震・火災・風害その他天災地変など、外部に要因がある故障、および損傷。
 - (ホ) 当社および正規販売店発行の製品保証書、購入レシート、納品書の提示がない場合。
 - (ヘ) 取り扱い店以外での修理による故障、修理後の使用においての故障。
 - (ト) 購入後の輸送や移動時の落下や衝撃による故障、および損傷。

2. 修理保証規定

- 製品保証規定外の有償修理に該当いたします。
- 製品修理保証期間は、修理完了後90日です。なお、製品修理保証は、修理箇所のみ有効となります。
- 修理は当社および正規販売店で販売した製品に限ります。
- 製品の修理期間中に、お客様側で発生した損害に関しては、一切保証いたしません。
- 修理期間中の代替製品の貸出はいたしません。
- 修理製品の往復送料は、お客様負担とさせていただきます。
- 当社側で修理不可能と判断した製品は、修理に応じかねる場合があります。
- 製品修理保証は、修理箇所のみ有効となります。

16. アフターサービス

[16-2. 個人情報の取り扱い]

- ご提示いただいた、ご住所、お名前などの個人情報は、修理や相談のためのみに、利用させていただきます。
- 個人情報は、適切に管理し、修理業務を委託する場合や、正当な理由がある場合を除き第三者に開示、提供することはありません。

[16-3. お問い合わせ先]

1. カスタマーサービス

- 商品についてのお問い合わせは、下記の番号までご連絡ください。

[TEL]：048-501-7873

[受付時間]：平日 9：00～18：00

2. 販売元

- 会社名：株式会社ワールドツール
- 住所：〒369-1106 埼玉県深谷市白草台2909-50

[ホームページ]：<http://www.astro-p.co.jp>

- 住所・電話番号・受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。
- 上記電話番号が利用できない場合は、各地域の販売店へご連絡ください。

(2021年4月)